



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月23日

上場会社名 蝶理株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8014 URL http://www.chori.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山崎 修二
 問合せ先責任者 (役職名) 経営政策部長 (氏名) 河村 泰孝 (TEL) 03-3665-2031
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	122,539	11.8	2,327	△16.8	2,467	△13.0	1,658	△12.2
25年3月期第2四半期	109,648	△1.1	2,796	△13.4	2,835	△14.1	1,887	△3.7

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 2,984百万円(81.4%) 25年3月期第2四半期 1,645百万円(1.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	67.63	—
25年3月期第2四半期	75.31	—

※平成24年10月1日付で普通株式10株を1株の割合で併合しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	73,098	33,771	46.1
25年3月期	71,851	31,385	43.5

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 33,670百万円 25年3月期 31,285百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	24.00	24.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	33.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	240,000	8.2	6,300	23.4	6,300	15.3	4,000	35.9	163.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※連結業績予想の修正については、本日(平成25年10月23日)公表いたしました「第2四半期連結業績予想と実績の差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期2Q	25,303,478株	25年3月期	25,303,478株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	782,339株	25年3月期	781,798株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期2Q	24,521,419株	25年3月期2Q	25,067,089株

※平成24年10月1日付で普通株式10株を1株の割合で併合しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済・金融政策等からの円安・株高の効果により、輸出企業を中心とした業績の回復等景況感は改善されつつありますが、設備投資には力強さが見られず、国内消費の回復も一部高級品ゾーンに限定され、全般的な回復には至っておりません。また、国際的には中国の景気減速や金融不安に加え、米国金融緩和策が収束した場合の世界経済、特に新興国への影響が懸念され、依然として事業環境は厳しく、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社は、「躍進2013」の戦略に基づきグローバル事業の強化を進めてきました結果、海外事業が伸長し、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比11.8%増の1,225億39百万円となりました。利益面につきましては、営業利益は、前年同期比16.8%減の23億27百万円、経常利益は、前年同期比13.0%減の24億67百万円、四半期純利益は、前年同期比12.2%減の16億58百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 繊維事業

当セグメントにおきましては、繊維素材分野が比較的堅調に推移したことにより、売上高は前年同期比0.9%増の535億12百万円となりましたが、円安に伴う縫製品を主とした輸入品のコストアップによる採算悪化に加え、アセアン生産基盤構築にかかる先行経費等の発生により、セグメント利益（営業利益）は前年同期比20.6%減の12億30百万円となりました。

② 化学品事業

当セグメントにおきましては、電材市況の底入れとウレタン原料等の市況回復に加え、海外事業が好調に推移したことにより、売上高は前年同期比26.8%増の409億99百万円となりましたが、セグメント利益（営業利益）は前年同期並みの10億45百万円にとどまりました。

③ 機械事業

当セグメントにおきましては、中南米向け車輻事業は順調に推移し、売上高は前年同期比15.6%増の277億79百万円となりましたが、環境関連ビジネスの減速により、セグメント利益（営業利益）は前年同期比73.6%減の36百万円となりました。

④ その他

当セグメントにおきましては、情報・通信機器の取扱高減少等により、売上高は前年同期比10.9%減の2億48百万円となり、セグメント利益（営業利益）は前年同期比49.4%減の14百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、730億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億47百万円増加しました。これは主に商品及び製品が23億59百万円増加、関係会社預け金が10億円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、393億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億40百万円減少しました。これは主に流動負債のその他に含まれる前受金が12億11百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、337億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億86百万円増加しました。これは主に四半期純利益の計上により16億58百万円増加、為替換算調整勘定の12億16百万円増加、配当の支払により5億88百万円減少したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末比11億29百万円減の70億68百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の減少は10億73百万円（前年同期は資金の増加21億78百万円）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益24億79百万円、売上債権の減少額10億56百万円であります。支出の主な内訳は、たな卸資産の増加額24億56百万円、その他の負債の減少額13億5百万円、法人税等の支払額9億22百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の増加は1億93百万円（前年同期は資金の減少5億89百万円）となりました。これは、主に投資有価証券の売却による収入4億66百万円、その他の支出2億19百万円、投資有価証券の取得による支出1億27百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は5億21百万円（前年同期は資金の減少4億58百万円）となりました。これは、主に配当金の支払額5億86百万円、短期借入金の純増減額1億円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況等を勘案し、平成25年4月23日に公表しました平成26年3月期の連結業績予想を変更しております。詳細につきましては、本日(平成25年10月23日)公表の「第2四半期連結業績予想と実績の差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,350	6,278
関係会社預け金	2,000	1,000
受取手形及び売掛金	38,875	38,623
商品及び製品	9,968	12,327
仕掛品	99	91
原材料及び貯蔵品	40	33
未着商品	147	465
繰延税金資産	260	378
その他	3,986	3,402
貸倒引当金	△32	△47
流動資産合計	61,696	62,553
固定資産		
有形固定資産	723	736
無形固定資産		
のれん	894	805
その他	71	131
無形固定資産合計	965	936
投資その他の資産	8,465	8,870
固定資産合計	10,155	10,544
資産合計	71,851	73,098
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,876	30,851
短期借入金	774	845
未払法人税等	829	856
賞与引当金	553	587
返品調整引当金	2	2
関係会社整理損失引当金	42	42
その他	5,422	4,153
流動負債合計	38,500	37,339
固定負債		
長期借入金	84	67
繰延税金負債	7	7
退職給付引当金	1,605	1,712
負ののれん	110	78
その他	157	121
固定負債合計	1,965	1,986
負債合計	40,466	39,326

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,800	6,800
資本剰余金	1,700	1,700
利益剰余金	24,563	25,625
自己株式	△777	△777
株主資本合計	32,286	33,347
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	177	358
繰延ヘッジ損益	65	△8
為替換算調整勘定	△1,243	△27
その他の包括利益累計額合計	△1,000	322
少数株主持分	99	101
純資産合計	31,385	33,771
負債純資産合計	71,851	73,098

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	109,648	122,539
売上原価	99,726	112,366
売上総利益	9,922	10,172
販売費及び一般管理費	7,125	7,845
営業利益	2,796	2,327
営業外収益		
受取利息	30	25
受取配当金	106	132
持分法による投資利益	17	99
負ののれん償却額	31	31
債務勘定整理益	50	49
雑収入	83	70
営業外収益合計	319	409
営業外費用		
支払利息	67	32
手形売却損	49	84
為替差損	56	53
雑支出	108	99
営業外費用合計	281	269
経常利益	2,835	2,467
特別利益		
投資有価証券売却益	3	119
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	3	120
特別損失		
投資有価証券評価損	—	85
固定資産処分損	5	18
投資有価証券売却損	8	4
関係会社株式売却損	22	—
特別損失合計	36	108
税金等調整前四半期純利益	2,801	2,479
法人税、住民税及び事業税	926	924
法人税等調整額	△9	△104
法人税等合計	916	819
少数株主損益調整前四半期純利益	1,885	1,659
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△2	1
四半期純利益	1,887	1,658

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,885	1,659
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△267	180
繰延ヘッジ損益	△71	△73
為替換算調整勘定	79	878
持分法適用会社に対する持分相当額	19	339
その他の包括利益合計	△240	1,324
四半期包括利益	1,645	2,984
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,647	2,981
少数株主に係る四半期包括利益	△2	3

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,801	2,479
減価償却費	86	101
のれん償却額	—	89
負ののれん償却額	△31	△31
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	97	103
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△29	37
受取利息及び受取配当金	△137	△158
支払利息	67	32
為替差損益 (△は益)	△1	36
持分法による投資損益 (△は益)	△17	△99
投資有価証券売却損益 (△は益)	5	△115
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	85
関係会社株式売却損益 (△は益)	22	—
売上債権の増減額 (△は増加)	1,839	1,056
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△80	△2,456
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,038	△476
未収消費税等の増減額 (△は増加)	165	1
その他の資産の増減額 (△は増加)	463	246
その他の負債の増減額 (△は減少)	△2,188	△1,305
その他	△10	106
小計	4,090	△267
利息及び配当金の受取額	125	148
利息の支払額	△67	△32
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,969	△922
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,178	△1,073
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△43	△47
有形固定資産の売却による収入	11	18
無形固定資産の取得による支出	△11	△54
投資有価証券の取得による支出	△153	△127
投資有価証券の売却による収入	13	466
関係会社株式の取得による支出	△66	—
関係会社出資金の払込による支出	△347	△57
貸付けによる支出	△20	△0
貸付金の回収による収入	35	215
その他	△7	△219
投資活動によるキャッシュ・フロー	△589	193

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	266	100
長期借入金の返済による支出	—	△28
自己株式の取得による支出	△1	△0
配当金の支払額	△721	△586
その他	△1	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△458	△521
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	272
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,133	△1,129
現金及び現金同等物の期首残高	7,001	8,198
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,135	7,068

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	繊維事業	化学品事業	機械事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	53,010	32,322	24,036	109,369	279	109,648	—	109,648
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	248	248	△248	—
計	53,010	32,322	24,036	109,369	527	109,897	△248	109,648
セグメント利益	1,550	1,079	138	2,767	28	2,796	—	2,796

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・通信機器の取扱及び各種役務提供等を含んでおります。

2 報告セグメント及びその他の事業セグメントのセグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	繊維事業	化学品事業	機械事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	53,512	40,999	27,779	122,291	248	122,539	—	122,539
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	237	237	△237	—
計	53,512	40,999	27,779	122,291	485	122,776	△237	122,539
セグメント利益	1,230	1,045	36	2,312	14	2,327	—	2,327

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・通信機器の取扱及び各種役務提供等を含んでおります。

2 報告セグメント及びその他の事業セグメントのセグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。